

2校時	3年	○人	算数	11/13	教諭	一斉指導
-----	----	----	----	-------	----	------

単元(題材) 主眼:(1つ分の大きさ)×(いくつ分)=(全体の大きさ)という乗法の関係から、1つ分の大きさを基にして全体の大きさと比較する活動を通して、何倍かを求めるには除法を用いて、「いくつ分」を求めればよいことを理解できる。

新しい計算を考えよう～わり算～ (何倍かを求める計算)

評価規準(観点):ある数をもとにする大きさの何倍かを求めるには除法を用いることを理解している。(知識・理解)

学習活動 ①問題を読み、見通しをもち、めあてを確認する(10分) ②個人で考えグループで交流する(10分) ③全体で発表する(15分) ④練習問題を解き、まとめる(10分)

問題

つなひきのロープの長さは36mです。大なわの長さは9mです。つなひきのロープの長さは、大なわの長さの何倍ですか。言葉と式で書きましょう。

○問われていることが「何倍か」ということを確認し、テープ図を提示する。

(テープ図)

○テープ図を手がかりにして、どんな式を立てたらよいか考えさせる。ぜんぶの長さとして1つ分の大きさに着目させて見通しをもたせる。

見通し

かけ算は、1つ分×いくつ分=ぜんぶ
今日は、いくつ分がわからない。

めあて

1つ分の長さとぜんぶの長さをくらべ、いくつ分(何倍)かをもとめるには、どんな計算をしたらよいか考えよう。

○今日の学習のめあてを確認する

たしかめ

大なわとびで、ちえみさんのはんは21回、たかしさんのはんは7回とびました。ちえみさんのはんは、たかしさんのはんの何倍とびましたか。

○1つ分(もと)はたかしさんの班、全体はちえみさんの班ということを確認して、除法で問題を解かせる。それ以外の方法でも解き、除法が使えることを確認する。

考え

○それぞれの考えを出させる。

【引き算】
ぜんぶの長さからから1つ分を引く。
 $36 - 9 - 9 - 9 - 9 = 0$
答え 4倍

36から9を4回ひくといいよ。でもめんどうだ。

【かけ算】
1つ分×□=ぜんぶ
 $9 \times \square = 36$
答え 4倍

かけ算でもできた。

36の中に9がいくつあるかと考えるとわり算が使いそう。

【わり算】
ぜんぶ÷1つ分
 $36 \div 9 = 4$
答え 4倍

まとめ

何倍かをもとめるときは、(ぜんぶの長さ)÷(1つ分の長さ)のわり算が使える。

ふりかえり

○今日の学習で何がわかったのかをキーワードを与えて、80字から100字で書かせて数名に発表させる。

